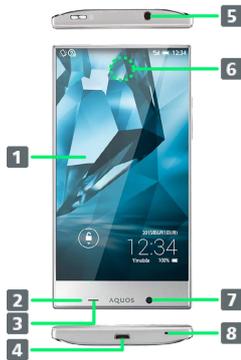


ご利用にあたって

各部の名称とはたらき.....	8
電池カバーの取り付け／取り外し.....	9
USIMカードについて.....	10
本体メモリ／SDカードについて.....	12
充電する.....	15
電源を入れる／切る.....	16
タッチパネルの使いかた.....	17
初期設定について.....	18

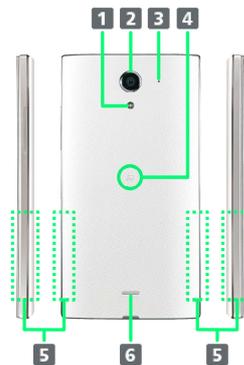
各部の名称とはたらき

本体について



名称	説明
1 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
2 充電／着信ランプ	充電中や電話／メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
3 誤動作防止／明るさセンサー	周りの明るさなどを感知するセンサーです。Sweep ON ¹ またはグリップセンサーを有効にしているときは、誤動作防止センサーとしても機能します。
4 外部接続端子	ACアダプタなどを接続します。
5 イヤホンマイク端子	ワンセグアンテナケーブルなどを接続します。
6 受話部	通話相手の声が聞こえます。 ²
7 インカメラ	静止画や動画の自分撮りに利用します。
8 送話口	自分の声を通話相手に伝えます。

- 1 Sweep ONについて詳しくは、「[モーションによる画面ON/OFFの設定](#)」を参照してください。
- 2 詳しくは、「[ダイレクトウェーブレシーバーについて](#)」を参照してください。



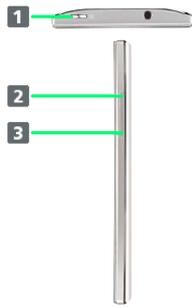
名称	説明
1 モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できません。
2 カメラ	静止画や動画を撮影します。
3 マイク	動画撮影時に周りの音声を取り込みます。
4 FeliCaマーク	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
5 グリップセンサー	本機を手で持って左右両方のセンサーに触れることで、画面の点灯などを行います。
6 スピーカー	音楽や動画、ワンセグなどの音声が聞こえます。

💡 **ダイレクトウェーブレシーバーについて**

本機は、ディスプレイ部を振動させて音を伝える「ダイレクトウェーブレシーバー」を搭載しています。受話部に穴はありませんが、耳を当てる位置を気にせず通話できます。より聞き取りやすくするために、次の使いかたをおすすめします。

- ・耳への当てかた
本機を受話部付近を耳に当て、耳をできるだけおおうことで周囲の騒音を遮断し、音声がより聞き取りやすくなります。ご自身の聞こえかたや周囲の環境に合わせて本機の位置を上下左右に動かし、調整してください。
- ・ディスプレイにシールやシート類などを貼らないでください。受話音が聞き取りにくくなる場合があります。
- ・聞き取りやすさには個人差があります。
- ・周囲の環境により、聞き取りやすさの効果は異なります。
- ・通話時に本機の送話口を指などでふさがないようにご注意ください。
- ・イヤホンを接続している場合は、ダイレクトウェーブレシーバーを利用した音声ではなく、イヤホンからの音声に切り替わります。

キーについて



名称	説明
1 (電源キー)	画面を消灯/点灯、電源ON/OFFまたは再起動(長押し)、機内モードなどの設定表示(長押し)
2 音量Upキー	音量を上げる、モバイルライトを点灯/消灯(ウェルカムシート(ロック画面)で長押し) ¹
3 音量Downキー	音量を下げる、マナーモードを設定/解除(ウェルカムシート(ロック画面)またはFeel UXホームで長押し)

- 1 通知パネルを表示して、**モバイルライト点灯中** をタップしても、モバイルライトを消灯することができます。

電池カバーの取り付け/取り外し

電池カバーについて

使用について

通常は、電池カバーを取り付けた状態でご使用ください。

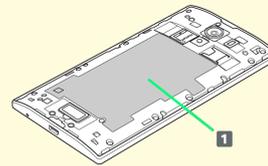
交換について

電池カバーが破損したときは、交換してください。

保護シートについてのご注意

保護シートについて

電源が入っているときや、電源を切った直後は、保護シート(下図 1 部分)が高温になっていることがあります。手を触れるとやけどの原因となりますので、ご注意ください。



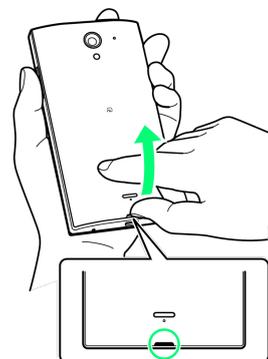
保護シートの内部について

保護シートの内部には、電池や精密部品があります。保護シートをはがしたり、傷つけたり、衝撃を与えたりしないでください。故障・発熱・発火・感電・障害・やけどなどの原因となります。

電池カバーを取り外す

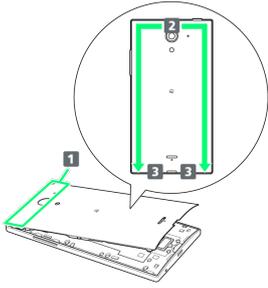
電池カバーの取り外しは、必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

本機が熱くなっている場合は、温度が下がったあとで行ってください。



- の位置(凹部)に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

電池カバーを取り付ける



- ・向きを確認し、カメラの位置を合わせてから、電池カバー上部を本体の電源キー側（**1**）に装着します。電池カバーの周囲〔上部から下部まで（**2**、**3**）〕をしっかりと押さえながら、浮いている箇所がないように、確実に取り付けます。
- ・電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。



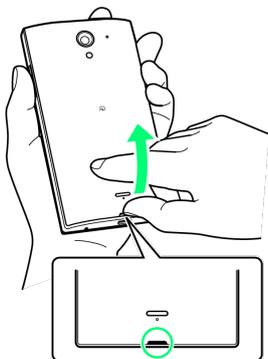
1 IC（金属）部分

USIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。
本機が熱くなっている場合は、温度が下がったあとで行ってください。本機が高温のまま背面の保護シートに触れると、やけどの原因となりますのでご注意ください。

1

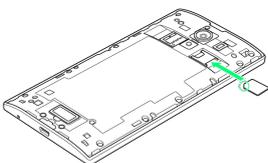
電池カバーを取り外す



- ・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

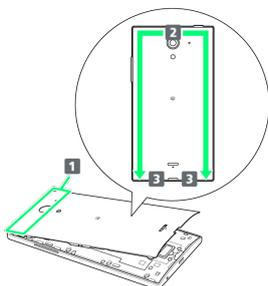
USIMカード挿入口に、USIMカードを差し込む



- ・USIMカードの向き（切り欠き部分/IC（金属）部分を下）に注意して、奥までゆっくと水平に差し込みます。

3

電池カバーを取り付ける



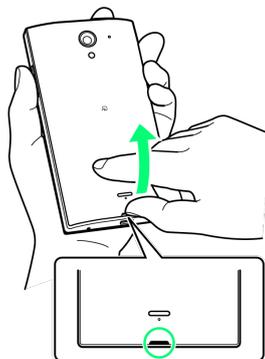
- ・向きを確認し、カメラの位置を合わせてから、電池カバー上部を本体の電源キー側（**1**）に装着します。電池カバーの周囲〔上部から下部まで（**2**、**3**）〕をしっかりと押さえながら、浮いている箇所がないように、確実に取り付けます。
- ・電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

USIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。
本機が熱くなっている場合は、温度が下がったあとで行ってください。本機が高温のまま背面の保護シートに触れると、やけどの原因となりますのでご注意ください。

1

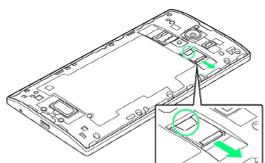
電池カバーを取り外す



- ・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

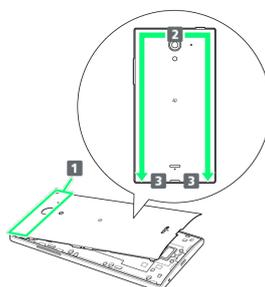
USIMカードを取り外す



- ・○の位置（USIMカードの奥側）に指をかけてUSIMカードを押し出し、ゆっくと水平に引き抜いてください。

3

電池カバーを取り付ける



- ・向きを確認し、カメラの位置を合わせてから、電池カバー上部を本体の電源キー側（**1**）に装着します。電池カバーの周囲〔上部から下部まで（**2**、**3**）〕をしっかりと押さえながら、浮いている箇所がないように、確実に取り付けます。
- ・電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

本体メモリ/SDカードについて

本機は最大128GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

また、システムデータやアプリケーション、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、本体メモリが利用できます。

！ 本体メモリ/SDカード利用時のご注意

本体メモリ/SDカードの登録内容について

本体メモリ/SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご利用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の規格両方に準拠したSDカード（microSD/microSDHCカード）をご使用ください。万一、本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けたときは、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示された場合は、実行しないでください。

フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられ、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードの再使用にあたっては、SDXC規格対応機器での再フォーマットが必要です。

ほかの携帯電話で使用していたSDカードの利用について

ほかの携帯電話（機種変更前の端末など）で使用していたSDカードを本機に取り付けると、ステータスバーに「microSD内にアプリデータがあります」と表示されることがあります。SDカード内のデータを本機で利用するには、次の操作で本体メモリへデータを移行する必要があります。

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く ➡

microSD内にアプリデータがあります ➡ 画面に従って操作

・本体メモリにSDカードと同じ名前のフォルダやファイルがあったときは、上書きをするかどうかの確認画面が表示されます。上書きした本体メモリのデータは元に戻せませんので、十分に確認したうえで操作してください。

本体メモリについて

お買い上げ時、本機で撮影した静止画や動画などのメディアファイルは、本体メモリに保存されるように設定されています。お客様がダウンロードされたアプリケーション（市販品）によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データファイルが本体メモリに保存されますのでご注意ください。

🚫 SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手が届かない所で保管/使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

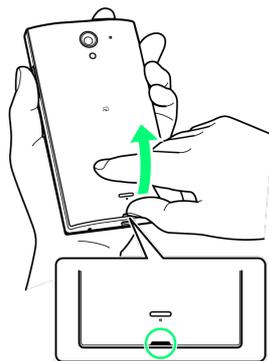
SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

本機が熱くなっている場合は、温度が下がったあとで行ってください。本機が高温のまま背面の保護シートに触れると、やけどの原因となりますのでご注意ください。

1

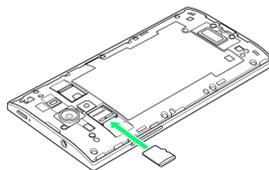
電池カバーを取り外す



・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

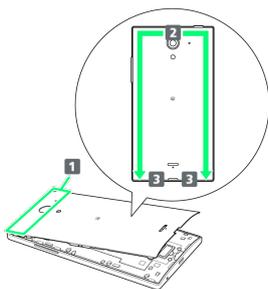
SDカードを取り付ける



・端子面を下にして、SDカードを奥までゆっくと水平に差し込みます。

3

電池カバーを取り付ける



- ・向きを確認し、カメラの位置を合わせてから、電池カバー上部を本体の電源キー側（**1**）に装着します。電池カバーの周囲〔上部から下部まで（**2**、**3**）〕をしっかりと押さえながら、浮いている箇所がないように、確実に取り付けます。
- ・電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

- ・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
- ・フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。

1

アプリシートで （基本機能） （設定）



2

ストレージ



3

microSD内データを消去



4

SDカード内データを消去



5

操作用暗証番号を入力 → OK



・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

6

すべて消去



🚩 SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードのマウントを解除する

1

アプリシートで (基本機能) → (設定)



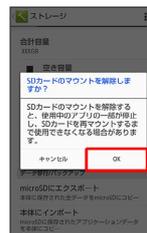
2

ストレージ



3

microSDのマウント解除 → OK



🚩 項目名の表示が **microSDのマウント解除** から **microSDをマウント** に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

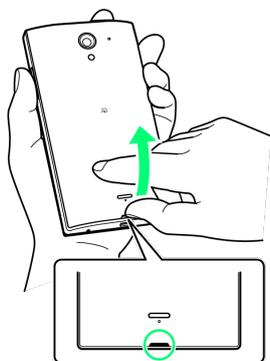
・再度SDカードを認識する場合は **microSDをマウント** をタップしてください。

SDカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。
本機が熱くなっている場合は、温度が下がったあとで行ってください。本機が高温のまま背面の保護シートに触れると、やけどの原因となりますのでご注意ください。

1

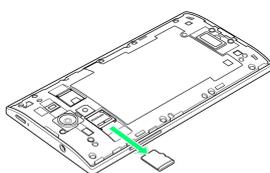
電池カバーを取り外す



・○の位置（凹部）に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周にそって、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

2

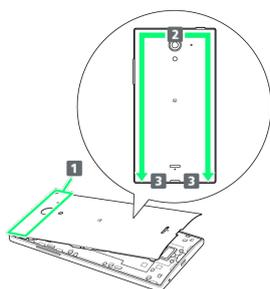
SDカードを取り外す



・ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

電池カバーを取り付ける



・向きを確認し、カメラの位置を合わせてから、電池カバー上部を本体の電源キー側（**1**）に装着します。電池カバーの周囲〔上部から下部まで（**2**、**3**）〕をしっかりと押さえながら、浮いている箇所がないように、確実に取り付けます。
・電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。

充電する

電池は本機に内蔵されています。

💡 リチウムイオン電池について

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

・リサイクルのときは、ショートさせたり、分解したりしないでください。火災・感電の原因となります。



? こんなときは

- Q. 充電中に充電/着信ランプが点滅する
- A. 充電ができていません。指定品のACアダプタを使用して充電してください。
それでも充電ができない場合は、「お問い合わせ先」または「ワイモバイルショップ」へご相談ください。
-
- Q. 海外で充電できない
- A. 海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

! 充電時のご注意

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください。

- ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・電池残量がない状態（本体の電源が入らないほど消費している状態）での保管

保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40%程度の状態をおすすめします。

内蔵電池の膨れについて

内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

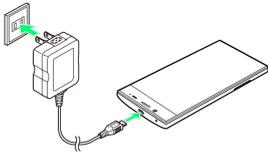
内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、「ワイモバイルショップ」などで、本機をお預かりして有料にて承ります。「お問い合わせ先」または「ワイモバイルショップ」へご相談ください。

ACアダプタで充電する

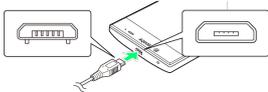
ACアダプタはオプション品です。必ずオプション品（別売）の「ACアダプタ 1.0A (AC02-MU-K) [ZSDAY2]」をお使いください。

- ・ ACアダプタ 1.0A (AC02-MU-K) [ZSDAY2] の取扱説明書を参照してください。



1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む



- ・ microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめてから差し込んでください。

2

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電を開始すると、充電／着信ランプが赤色に点灯します。フル充電になると消灯します。

- ・ 電池残量がフル充電に近い状態のときは、緑色に点灯します。

3

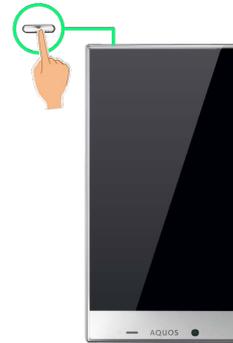
充電完了後は、本機の外部接続端子から、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

画面に「SHARP」と表示されるまで、（長押し）



電源が入り、しばらくするとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

2

 を下にドラッグ



初期設定画面が表示されます。

- ・ 初期設定について詳しくは、「[初期設定について](#)」を参照してください。

電源を切る

1

 (長押し)



2

電源を切る



3

OK



 電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

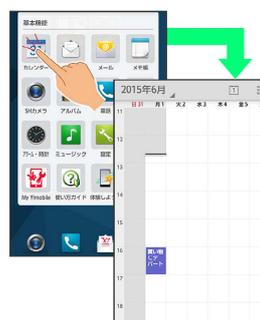
本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

? こんなときは

- Q. タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作する／タッチパネルに触れても本機が反応しない
- A.  を押して画面を消灯させたあと、再度  を押して画面を点灯させてから操作してください。

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



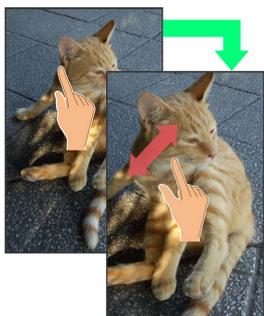
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



初期設定について

本機の電源を入れると初期設定画面が表示され、Google™アカウントやWi-Fiの設定などの基本的な設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

お使いの環境により、手順が異なる場合があります。画面に従って操作してください。

1

初期設定の目次を確認 → **進む**



・ **進む** をタップすると次の説明が表示されます。

2

Googleアカウント設定の説明を確認 → **設定する**



・ **後で設定する** をタップした場合は、位置情報の利用設定の説明画面が表示されることがあります。 **設定する** をタップし、画面に従って操作してください。

3

Googleアカウントを設定



・ Googleアカウントについて詳しくは、「[Googleアカウントを利用する](#)」を参照してください。
・ **進む** をタップすると次の説明が表示されます。

4

Wi-Fi設定の説明を確認 → 設定する



- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

Wi-Fiに関する項目を設定



6

使い方ガイドについての説明を確認 → 設定する



- ・ 「進む」をタップすると次の説明が表示されます。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

7

画面上部に使い方ガイドのアイコンを常時表示するかどうかを設定

→ 完了



8

いいえ / はい

初期設定が完了します。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

